

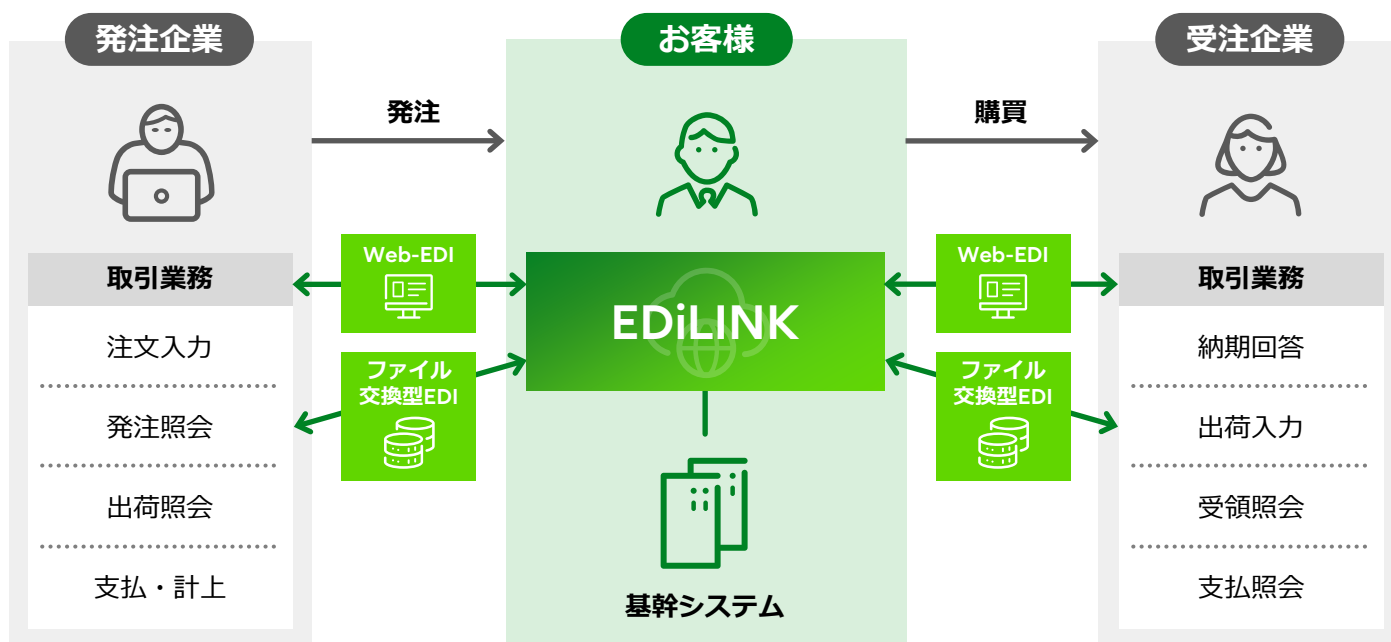
Fujitsu 流通&製造EDI SaaS

EDiLINK

EDiLINKは、ファイル交換型EDIとWeb型EDIの両方に対応した統合EDIソリューションです。

短期間で導入でき、高品質なEDIシステムを低価格でご利用いただけるクラウドサービスとして提供しています。

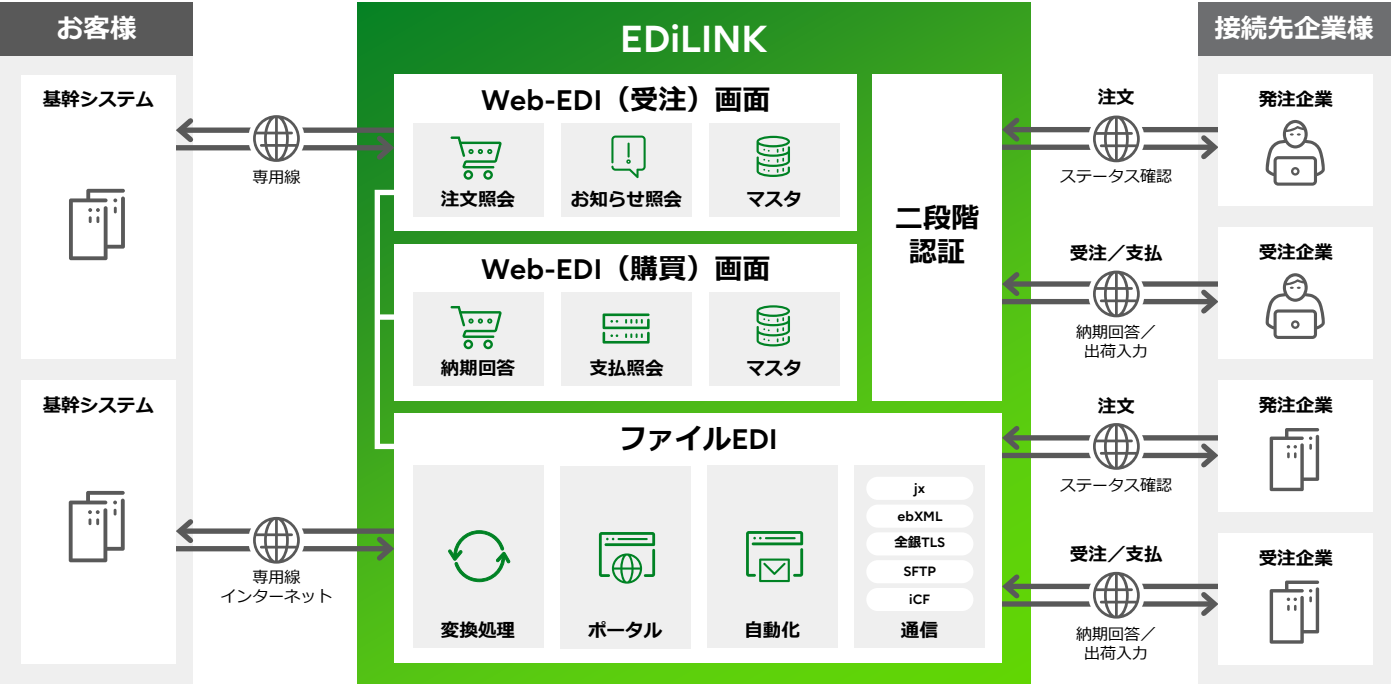
基幹システムのフロント・サービスとして、電子商取引の自動化、ペーパーレス化、業務スピードの向上を実現します。



●お客様の課題とEDiLINKの提供価値

お客様の課題	EDiLINKの提供価値
短期・低コストでのEDI利用 システム運用負担の軽減	- クラウドサービス利用により設備初期投資を抑制 - 統一フォーマットで基幹システム側のプログラム開発が不要 - お客様自身で簡単に操作できるマッピング定義・通信設定ツールを用意
大量の取引業務の スピードアップ・効率化	- WebEDIとファイルEDIの組み合わせで取引業務の大半を自動化できる - 取引状況をリアルタイムで確認でき、QA対応を効率化
ISDN問題への対応 ISDN問題：2024年のデジタルISDN回線のサービス終了により、法人で利用されるEDIシステムもIP化（インターネット通信）する必要があります。	- JCA手順や全銀TCP/IPといったレガシー通信から流通BMSなどの次世代通信まで幅広く対応 - ISDNサービス終了に先駆けてIP化（インターネットEDI）のスムーズな移行が可能

● サービスイメージ



全銀TLS通信：全銀TCP/IP手順・広域IP網（SSL/TLS方式）
iCF通信：富士通独自のインターネット通信方式

● EDiLINKの導入事例

EDiLINKは、単なるデータ連携機能に止まらず、お客様業務や市場のトレンドに合わせて必要な技術・機能を組み合わせた提案が可能です。

不動産管理業のお客様（EDI+電子署名）

お客様の状況	- 賃貸住宅のメンテナンス、リフォームなどの不動産管理事業を展開 - 清掃・メンテナンス業者への工事依頼で書面とメールが混在 - 案件ごとの情報媒体がまちまちで、かつ情報が社内に散在
導入内容	- EDiLINKのWeb購買機能によって、見積依頼から発注、案件完了報告までをシステム化 - 電子署名サービスと連携し、業務の承認フローに適用
導入効果	- 案件データを一元管理することで、お客様社内での情報共有が進む - 案件ステータスを可視化し、正確な進捗管理で業務スピードがアップ - 印紙貼付に変わって電子署名を利用し、業務効率化とペーパーレス化を実現